

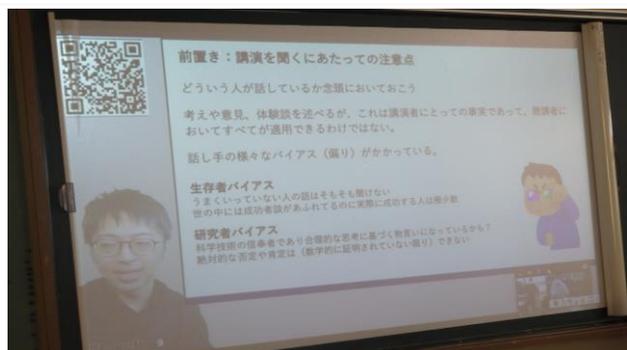
第2回未来創生葵塾

11月21日(土)、本校第3講義室にて「第2回未来創生葵塾」が開催されました。参加者は1年生2年生合わせて15名。コロナ禍の中での実施のため、講師の先生によるリモート講演会の形で13時30分から14時30分まで行われました。講師は本校卒業生で、現在東京工業大学、工学院情報通信系、准教授の西尾理志氏です。先生は大学ではWi-Fiや携帯電話ネットワークなど無線ネットワークにおいて、高度なAIやAIのための情報収集(センシング)を効率よく行うための通信技術や機械学習技術、センシング技術の研究などに携わっておられます。

講義の内容：

「高校生の知らないこと諸々。 最先端の研究から大学生活まで」

大学での講義や研究を簡単に紹介してくださるとともに、進路選択のアドバイスや海外研究留学、海外出張での失敗談など、いくつかのトピックについて、チャット等のアプリを通して生徒たちの知りたい内容を募集し、ざっくばらんに一つ一つ答えてくださいました。



講師の西野先生



講義を聞く生徒たちの様子

参加した生徒の感想

- ・「できる学生とできない学生」「高校生のうちにしておくべきこと」のテーマに関しては、今の自分に直結する大切なことがたくさんあったので、とても参考になりました。
- ・勉強がとてもできるから実験や仕事もよくできるとは限らないということがわかった。本質を理解して学習を進めていくことが大切で、パターンマッチングしないようにしたい。
- ・人間とAIの対話ではコミュニケーション力があることがわかり、おもしろいと思った。
- ・とりあえずやってみることが個人的に一番大切だと思ったので、本を読んだり、知識を深めたりして、自分の可能性を広げていきたい。
- ・一番心に残ったのは、日ごろから考えて、アイデアを出すことが大切だということです。これから少しでもこの力を伸ばしていきたい。